

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		国際交流推進				所管	区民部 交流促進課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	214	計画事業名	外国人支援ボランティア養成講座			
	長期総合計画体系	[基本目標] IV. パートナーシップの促進					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1)地域経営の充実					[事業開始] 昭和57年度		
		[施 策] ④内外の都市、地域、外国人との交流[74]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし					
	事業対象	区民(在住外国人を含む)、海外姉妹都市(マンリー市、ウィーン市第1区、グラズサックセ市)							
	事業目的	地域の国際化に伴い、区内在住外国人に対して、より暮らしやすい地域を形成するため、外国人への支援や、地域での交流事業を実施する。また、海外姉妹都市との交流等を通して、国際意識の啓発と国際理解を促進し、国際観光都市として、世界に開かれた都市の実現を目指す。							
事業内容	①在住外国人に対する行政サービス等の暮らしに関連する事柄について、外国語(英語・中国語・ハングル)による情報提供を冊子で行う。 ②日本語での意思疎通が十分でない外国人に対し、生活上最低限必要な日本語を教授し、より地域で暮らしやすいように支援する。 ③海外姉妹都市交流等を通じて、区民主体の国際交流や、区民の国際理解、地域の国際化を促進する。								
委託の有無	一部委託	委託内容	国際化推進支援委託 外国人支援ボランティア養成講座						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	外国人のための日本語教室開催	(日)	63	60	60	60		
		外国人支援ボランティア養成講座	(日)	18	18	18	18		
	成果指標	外国人のための日本語教室受講者	(人)	114	106	97	108		
		外国人支援ボランティア養成講座	(人)	60	41	42	39		
	決算額	(単位：千円)			9,003	9,168	2,482		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			10,576	9,996	8,522		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			8,487	8,917	2,216		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			517	252	266		
		総経費			19,580	19,165	11,004		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			126	140	122			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			888	634	490			
	一般財源(区負担額)			18,566	18,391	10,392			
前年度から改善した事項	外国人支援ボランティア養成講座において、より実践的なものとなるよう、カリキュラムの一部に変更を加えた。また、出身がそれぞれ異なる外国人を講座に招き、出身国による対応の違いを体験していただいた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	本区の在住外国人数は増加傾向にあり、在住外国人が日本の生活に円滑に適用できるような支援の必要性は高まっている。外国人のための日本語教室は毎回定員を超えた申し込みがあり、依然としてニーズは高い。						
	効率性	4	外国人のための日本語教室の講師は有償ボランティアを活用し、低いコストで効率的に運営している。						
	手段の適切性	2	日本語での意思疎通が十分でない在住外国人に対する、行政情報に関する提供方法の工夫を図る必要がある。また、海外姉妹都市との市民レベルでの交流事業が停滞していることから、交流の活性化に向けて更なる検討が必要である。						
目的達成度	3	外国人のための日本語教室や外国人支援ボランティア養成講座の定員に対する受講者数は多く、一定の成果をあげている。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
海外姉妹都市との市民レベルでの交流の活性化をより一層図っていくため、より多くの区民が、海外姉妹都市との交流事業に参加できる仕組みづくりを進めていく必要がある。また、日本語での意思疎通が十分でない在住外国人が増えていることから、多言語での行政情報の提供に全庁的に取り組んでいく必要があり、今後、関係課と協議を進めていく。						改善			